

- 低合金強靱鋼の熔接の研究（Ⅰ）伊藤慶典，他… 744
748
- 熱管理 10 (1958) 10
平炉の伝熱におよぼす諸因子の影響，武内房則，他…
13～19
- 研究機関誌—
- 東京大学航空研究所集報 vol. 1 (1958) No. 2
鍛造および押出加工に関する塑性力学的研究（Ⅱ）
工藤英明…131～149
- 名古屋工業大学学報 No. 10 (1958)
軸受鋼の繊維状組織，吉沢浩一，他…208～212
- 会社刊行誌—
- 住友金属 vol. 10 (1958) No. 4
- 小倉 D.L 焼結工場の操業経過について，実松竹二，
他…207～215
- 平炉天井建築方法の変遷について，高椋正雄，他…
216～223
- 超高抗張力鋼に関する研究（第一報）0.4% C-Si-Mn
-Cr-Mo 鋼の変態挙動および焼もどし性能
田坂鋼二，他…224～230
- 神戸製鋼 vol. 9 (1959) No. 33
鋼板の超音波探傷と磁気探傷，染色探傷，セルファプリント，顕微鏡およびサイドベンド試験との関係について，吉田道徳，他…34～46
- 住友機械技報 vol. 8 (1958) No. 23
小型グ式焼結試験装置による鉄鉱石の焼結実験（Ⅲ）
林 浄造，他…392～403

特許記事

最近の製鉄鋼業界における発明

- | 公告番号 | 発明の名称 | (発明者) 出願人 |
|------------|---|-------------------------|
| 昭 33—9866 | 特許出願公告 (昭和 33—11—15)
低炭素鉄粉末の製造法 | (柴田孝夫外 2) 同人 |
| | 鉄粉に空気中にて水分を添加し攪拌することにより黒色錆を生成せしめ均一化された粒形としこれを還元気流中にて加熱して脱炭還元処理を行い非酸化性雰囲気中にて冷却しこれを粉碎して鉄粉末とする方法。 | |
| 昭 33—10758 | 特許出願公告 (昭和 33—12—26)
転炉による製鋼方法 | (パウル・レオン・メッツ) (ルクセンブルグ) |
| | アシエリー・シュニー・ド・ブルバッハ・アイヒドウデランゲ・ソシエテ・アノニム (同国)
スラグ形成用材料および炉の被覆物の状態を補修，改善する目的の他の物質の全部又は一部を粉状および粒状となし，処理鉄の湯を収容したまま吹付けることを特徴とする。ガスまたはガス混合物を用い気体精錬法によつて行う転炉による製鋼方法。 | |
| 昭 33—10759 | 球状黒鉛鋳鉄製造用添加合金 | (小林采男) 同人 |
| | セリウム族元素 1～35%，カルシウム 0～35%，けい素 20～70% および鉄を主成分とする合金。 | |
| 昭 33—10760 | 工具用鋼 | (カール・ブングアルト外 2) |
| | ドイツチエ・エーデルシタールウエルケ・アリエンゲゼルシャフト (独)
0.65～0.85% の炭素，1.20～2.50% のクロム，0.30～1.00% のニッケル，0.30～1.50% のモリブデン残り鉄。 | |
| 昭 33—10761 | 強靱鋳鉄材の製造方法 | (佐藤隆夫外 1) 大谷孝吉 |
| | 固体状のごとく，高温において溶融状態でない鋳造鉄材に，鉛のごとき低融点，低蒸気圧，低親和力を有する物質の融体を界して超音波エネルギーを伝達附与する方法。 | |